

# 音楽科の課題①

## 「情景の変化を表現するための工夫を感じ取ろう」

### 鑑賞の課題①

3年生の教科書に出てくる鑑賞曲で、最初に学習する曲は、スメタナが作曲した「連作交響詩 ブルタバ」です。作曲者について調べたり、曲を聴いて感じたことをまとめたりしましょう。演奏に使われている楽器やどんな音楽の工夫をしたのかについては、学校が再開したら授業の中で学習します。

※音源は、CDやYouTubeなどを利用してください。

教科書が学校に置いてあるので、インターネットを利用して調べましょう。

学習① 作曲者について調べよう。

関心・意欲・態度

作曲者名		生まれた年 ( ) 年 亡くなった年 ( ) 年
国名		そのころ、日本は ( ) 時代
[どんな人?]		
<p>例えば・・・</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 「OO出身」「OOの楽器の演奏家」「OOの作曲が有名」などの人物像</li><li>* 代表的な曲名</li></ul> <p>などをまとめると、具体的でとても分かりやすくなります。</p>		

学習② 曲を聴いて感じたことをまとめよう。

鑑賞

#### <まとめ方のポイント>

- ① まずは、第1印象を自由に書きましょう。どんなことでも、短くても大丈夫です。
- ② 次に、気付いたことを書きましょう。例えば、「速さ」「強弱」「演奏している楽器の音色」「メロディーの特徴」「特に耳に残っていること」などです。

※まとめ方は自由です。これ以外でも大丈夫です。曲を聴いて感じたことや気付いたことがたくさんあると、「鑑賞」の力がついてきます。人それぞれ、「感じ方」は違います。「感じたことをまとめる」学習では、間違いはありません。安心して、自分の考えを書きましょう。